

## 『第26回日本眼科手術学会の開催をおえて』

今年の1月31日から2月2日まで、国立京都国際会館にて開催され、日本眼科手術学会としては過去最高の3936名の方々にご参加いただきました。一般演題406題、インストラクションコース26題、スキルトランスファー7題を含むすべてのプログラムを無事終了することができましたことをご報告させていただくと共に、参加いただきました先生方はもちろん、多方面からご支援いただきました先生方に厚く御礼申し上げます。主催者側としては、一昨年に開催いたしました日本臨床眼科学会と同様(1)学会の意図するコンセプトを参加者に十分に理解していただくこと、(2)楽しく学んでいたようなプログラムを作成すること、(3)参加いただいた方々に十分な心配りが伝わること、(4)将来の眼科学会の運営に貢献できることを目標として取り組んでまいりました。日本臨床眼科学会と同様「開眼」をテーマに、またサブテーマとして「今拓かれる先端手術」を掲げました。モジュールでは第一回の日本眼科手術学会が開催された26年前に制作された宇宙から原子までのダイナミックな映像「Power of Ten」のビデオを上映し、日進月歩の医療と医師としてそれらを担うことの必要性、患者様の期待をこめたステージを行い、大変好評いただきました。また、今回の学会では全ての発表を

デジタルプレゼンテーションのみで行いました。当初発表者からの苦情や当日のトラブルなどが懸念されましたが、こちらの予想以上にスムーズに進行し、学会終了時には主催者一同安堵致しました。これまで学会という非常に形式ばった固いイメージがあったかと思いますが、一昨年の臨床眼科学会と今回の手術学会で我々が目標とした「楽しく学ぶ学会」というコンセプトがご参加いただいた方々に少しでも伝えることができましたら、幸いに思います。

(佐野 洋一郎)

26th Annual Meeting of  
Japanese Society of  
Ophthalmic Surgeons

第26回  
日本眼科手術学会総会

会場——国立京都国際会館  
会期——2003年1月31日～2月2日

主催——京都府立医科大学眼科学教室

http://www.jsos2003.jp

■プログラム(予定)  
—特別講演  
—シンポジウム  
—総論  
—インストラクションコース  
—スキルトランスファー  
—ORF/アーカイブプログラム

開眼

### 涙道・眼形成外来 はじめました!

2003年4月から従来の涙道外来が、隔週月曜日から毎週水曜日に変更になりました、さらに涙道・眼形成外来と標榜を変更し新たに生まれ変わりました。涙道疾患に加え、眼瞼下垂、内反症、霰粒腫、眼瞼腫瘍、眼窩腫瘍、眼窩壁

骨折、甲状腺眼症等を専門的に取り扱っております。日々の外来で診断、治療方針に苦渋する患者さんがいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

(荒木 美治)

### 水曜日『黄斑外来』からの お知らせ

加齢黄斑変性は、出血や網膜下液が邪魔をし、また新生血管が網膜色素上皮に存在することが多く、詳細は不明であることが往々にしてありました。治療方針を決定するために、最近では蛍光眼底造影(FA/IA)とOCTを可能な限

り速やかに施行しております。OCTの解析精度が向上し、診断する上で非常に有用です。診断または治療に苦慮される症例がございましたら、ご紹介ください。

(鄭 守)

### New Trend

ストリエフリー (Striae free)  
LASIKの角膜フラップ作成時のマイクrostリエが視軸にかかる不正乱視をおこすことがある。

ストリエフリー(半田屋)はマイクロストリエ発生を予防する手術器具であり、角膜に接触する部分が軟らかいゴム・シリコン製でフラップ全体を均一に伸展できる。(開発者: 稗田 牧、木下 茂)

大内チップ (Ohuchi-p)  
極小切開白内障手術専用の超音波チップ。核のパンチアウト(打ち抜き)核片が細くなるといった本術式特有の問題を解決した21世紀のチップ。(開発者: 大内雅之)



### Click here

初めての患者さんのご紹介や  
お問い合わせでもお気軽にご連絡ください。

連絡先: 京都府立医科大学眼科学

URL: <http://www.opth.kpu-m.ac.jp>

秘書 津軽麻里または中路紗都子

TEL: 075-251-5578 (直)

FAX: 075-251-5663 (直)

E-Mail: [mtsugaru@opth.kpu-m.ac.jp](mailto:mtsugaru@opth.kpu-m.ac.jp)

[snakaj@opth.kpu-m.ac.jp](mailto:snakaj@opth.kpu-m.ac.jp)

## 編集後記

京都府立医科大学眼科学教室 教授 木下 茂

暑中お見舞い申し上げます。第3号のEye Treat 革命では、眼科における最新の手術方法を二つご紹介しています。そのなかでも、放射状視神経乳頭切開術は、今まで経過観察しか出来なかった網膜中心静脈閉塞症に光明を与える可能性のある手術です。眼科治療が日進月歩であることをご理解いただき、超高齢化社会に寄与する眼科関連情報に少しでも興味を持っていただければ幸いです。